

各 位

東京都中央区晴海一丁目8番10号株式会社メンバーズ代表取締役社長 剣持忠(コード番号: 2130 東証第一部) 即合わせ先:執行役員グループ経営企画室長米澤真弥 TEL:03-5144-0660

2021 年3月期第2四半期(累計)連結業績予想値と 実績値との差異に関するお知らせ

2020年5月8日に公表しました2021年3月期第2四半期(累計)連結業績予想値と本日発表の実績値との間に下記の通り差異が生じましたので、お知らせいたします。

記

1. 2021 年3月期第2四半期(累計)連結業績予想値との実績値との差異(2020 年4月1日~2020 年9月 30 日)

1. 2021 0/1/9/3/12日 /9/(米田/庭 /// // // // // // // // // // // //						
	売上収益	営業利益	税引前利益	四半期利益	親会社の所有 者に帰属する 四半期利益	基本的1株 当たり四半期 利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	5,270	80	79	50	50	3.90
今回発表実績値(B)	5,411	146	142	119	119	9.30
増減額(B-A)	141	66	63	69	69	
増減率(%)	2.7	83.7	79.9	139.1	139.1	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2020 年3月期第2四半期)	4,899	350	347	221	218	221.00

⁽注)「基本的1株当たり四半期利益」は、2020年3月期の期中平均株式数12,682,570株に基づいて算出しております。

2. 差異の理由

当第2四半期連結累計期間においては、EMC事業、デジタル人材事業ともに、顧客企業の在宅勤務によって新規案件の商談に遅延が多く発生し、受注状況にマイナスの影響が発生したことにより稼働率が低下しておりますが、緊急事態宣言解除をもって徐々に回復しております。現段階では各事業に与える影響はおおよそ想定の範囲内であると認識しており、売上収益は概ね計画通り推移しております。

売上収益は主に前年度からのデジタル人材事業における拡大により、前年同期比で増収となりました。利益については、のれん減損損失28百万円の計上および新型コロナウイルス感染症の影響による稼働率の低下により、2020年4月入社新卒社員の人件費増加を賄うことができず前年同期比で減益となりました。しかしながら在宅勤務を中心としたリモートワーク主体の勤務体系の導入による経費の抑制に加え、期初計画から中途採用が遅れたことによる人件費の抑制により、当第2四半期連結累計期間における計画を上回りました。

なお、2020 年5月8日に公表いたしました通期の連結業績予想に変更はございませんが、今後の業績動向等により、修正の必要が生じた場合には、速やかに公表いたします。

(注)上記の予想は、現時点で入手可能な情報による判断および仮定に基づき算出しており、リスクや不確定要素の変動および 経済情勢等の変化により、実際の業績は、本資料における見通しと異なる可能性があることをご承知おきください。

以上